



CHECK

種類株式

- 権利や内容の異なる2種類以上の株式を発行した場合における各株式のこと



CHECK

種類株式

- 事業承継の際、株式は譲渡したいが、議決権行使を任せるのに不安がある
- 経営には興味がないが、株式は取得したい相続人がいる



CHECK

種類株式

- 種類株式を取得させることで、一定事項のみに議決権を制限したり、議決権の行使条件を定めたりすることができる



CHECK

種類株式

- 種類株式を導入するときは、株主総会の特別決議による定款変更が必要



CHECK

種類株式

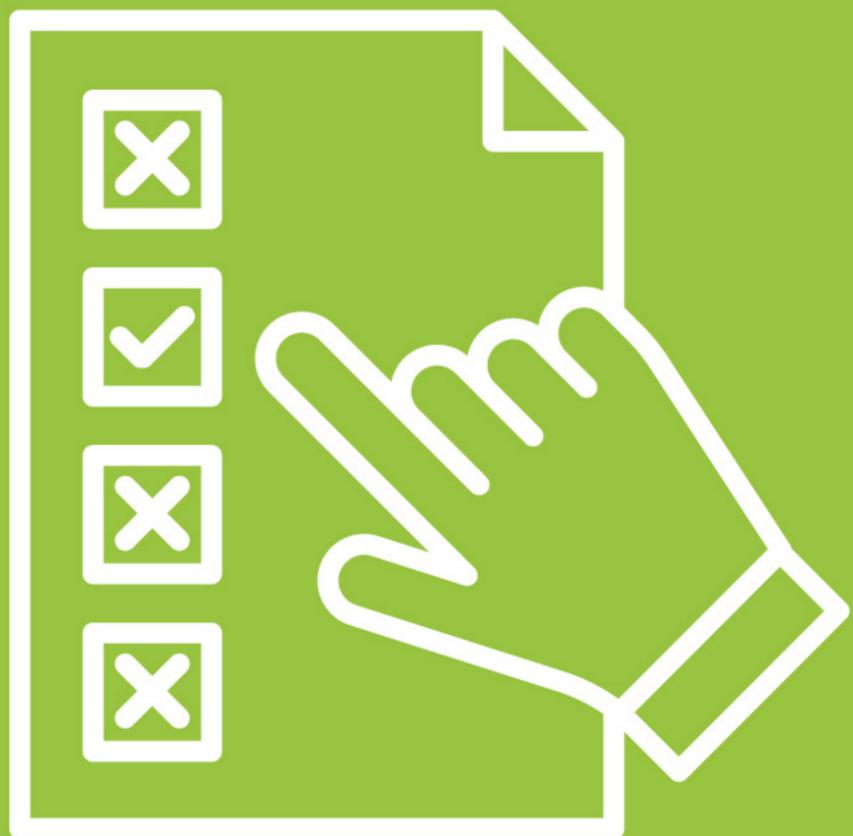
- ① 議決権制限株式
- ② 役員選任解任権付株式
- ③ 拒否権付株式
- ④ 譲渡制限株式
- ⑤ 取得請求権付株式



CHECK

種類株式

- ⑥取得条項付株式
- ⑦全部取得条項付種類株式
- ⑧配当優先株式
- ⑨残余財産優先株式



要件

① 議決権制限株式

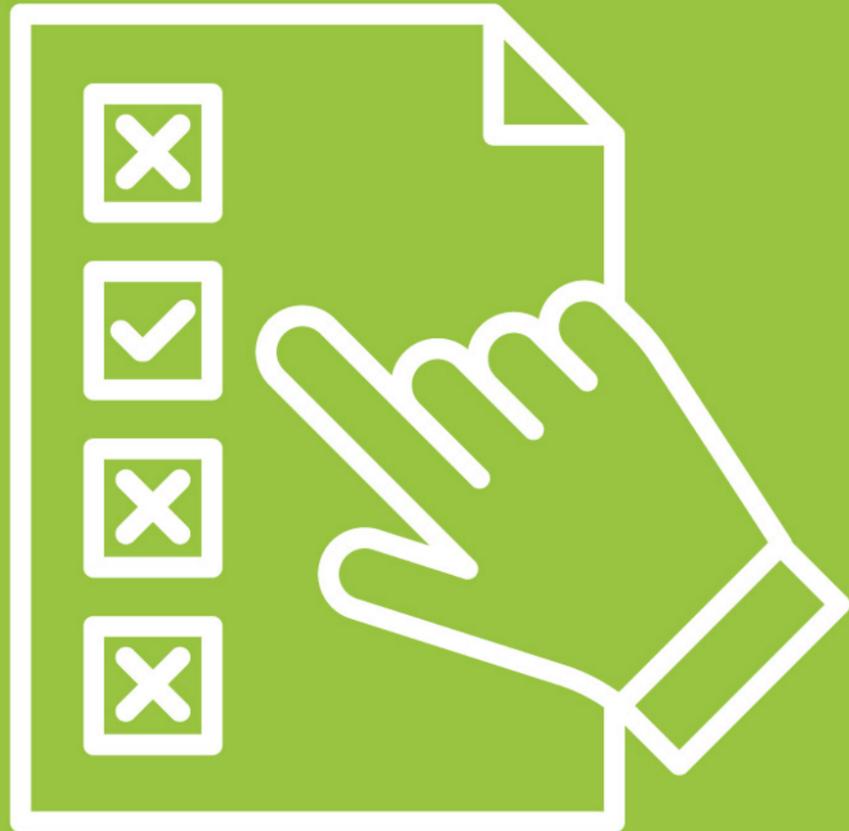
- 議決権を行使できる事項に、一定の制限を加えて発行された株式
- 経営に、一切関与できなくする
- すべての事項に議決権が行使できない、無議決権株式も含まれる



CHECK

① 議決権制限株式

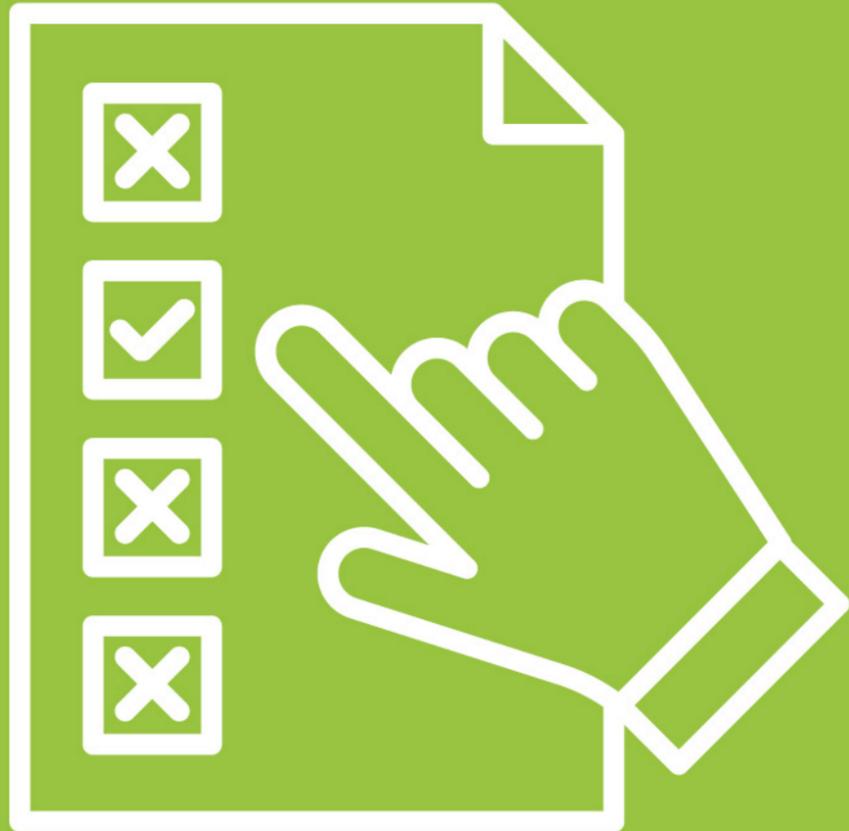
- 事業承継の際には、後継者ではない相続人に対して、議決権制限株式を割り当てると、公平な株式分配を行いながら、経営権の分散を防ぐことができる



要件

②役員選任解任権付株式

- 委員会設置会社、および公開会社でない会社において、取締役・監査役の選任や解任ができる株式
- 非公開会社、かつ、非委員会設置会社のみ発行できる



要件

③拒否権付株式

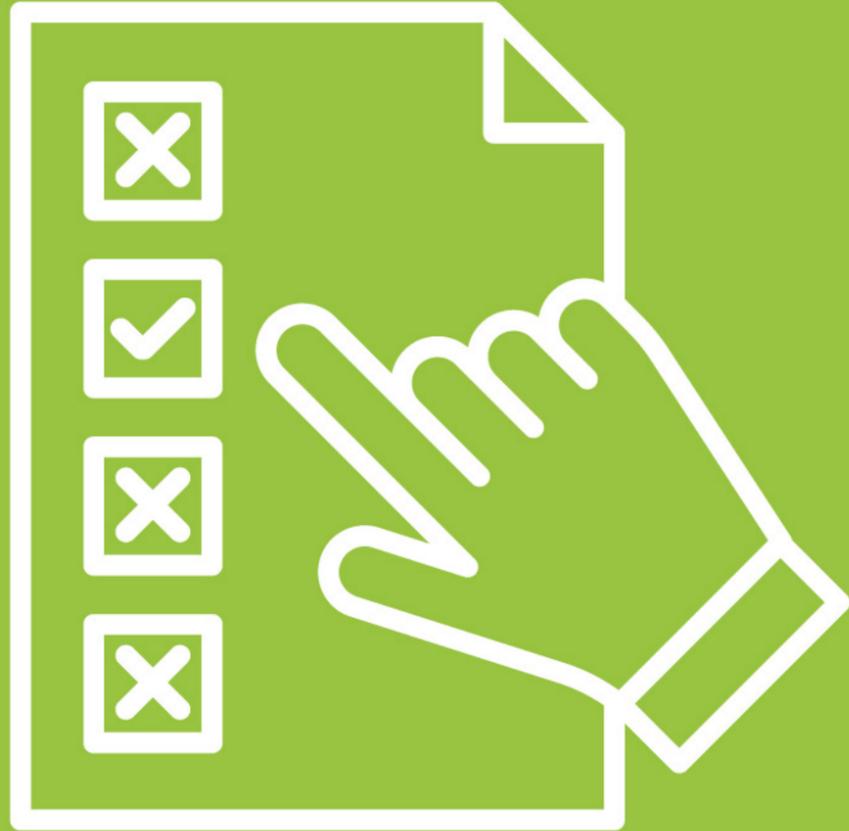
- 株主総会、または取締役会において、重要議案を否決できる権利を与えられた株式のことで、黄金株とも呼ばれている



CHECK

③拒否権付株式

- 現経営者が、生前譲渡による事業承継を計画しているものの、承継後も一定期間は経営に携わりたいと考えている場合、影響力を保持したまま事業承継を実施できる



要件

④ 譲渡制限株式

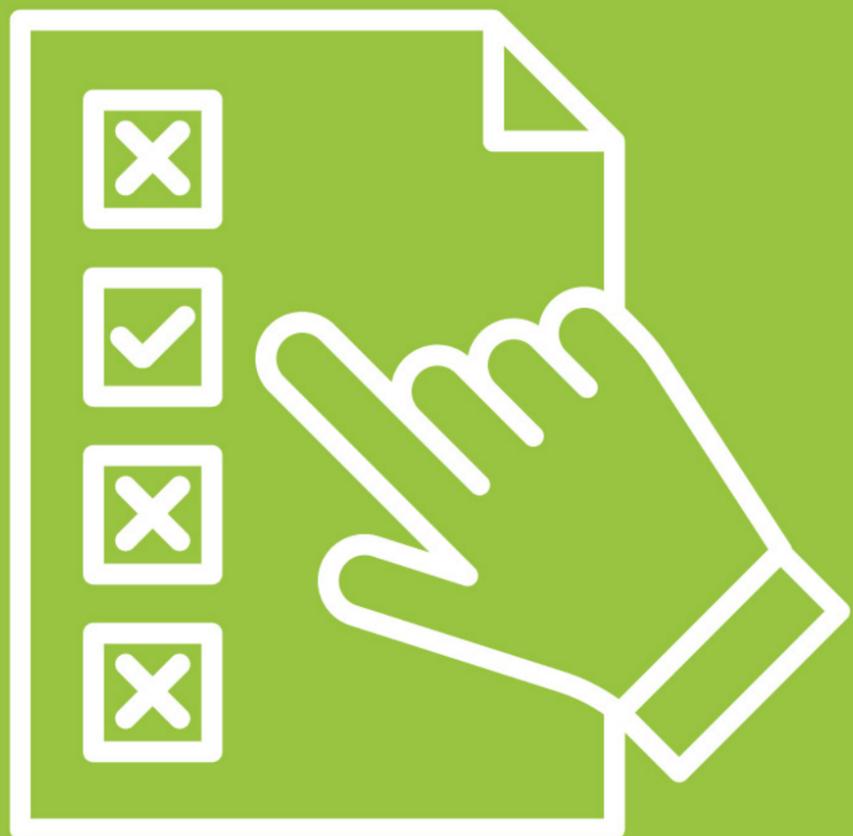
- 株式を譲渡する場合に、取締役会、または株主総会の承認を要する株式
- 株式にどの程度の譲渡制限をかけるかは定款に定める



CHECK

④ 譲渡制限株式

- 譲渡制限株式にすることで株式の分散を防ぐことができる



要件

⑤取得請求権付株式

- 株主が会社に対して、保有する株式の買い取りを請求できる権利がついた株式
- 買い取りを保証することによって、リスクを軽減し出資できる



CHECK

⑤取得請求権付株式

- 買取請求を受けた会社は、分配可能額の範囲で取得する必要がある、その請求を拒否することはできない



要件

⑥取得条項付株式

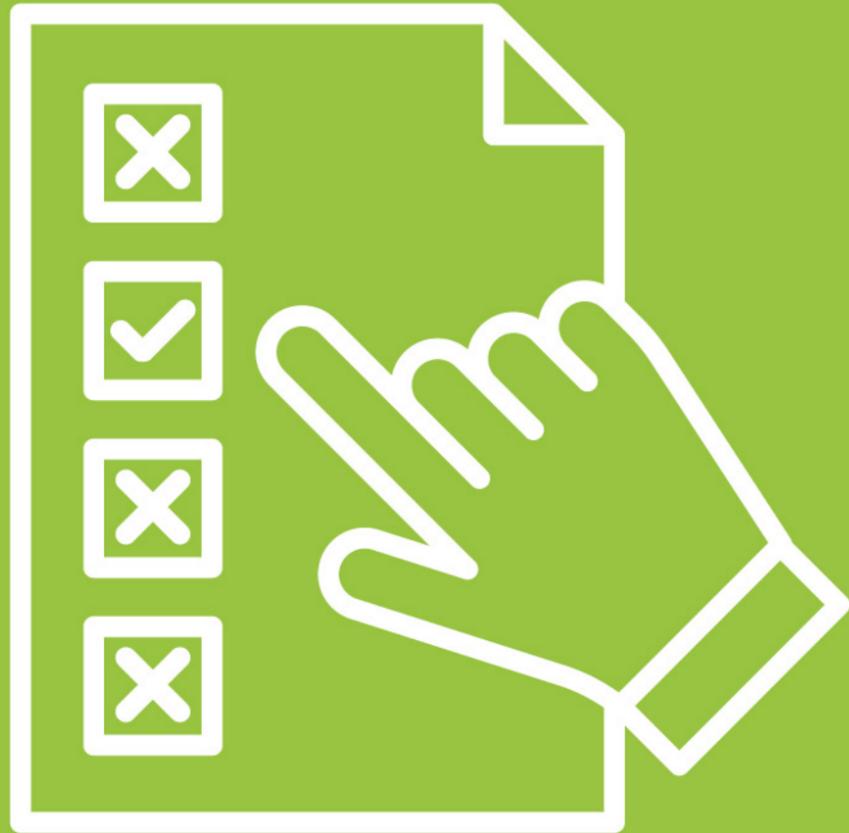
- 株主の相続や解散など、一定の事由が生じたことを条件として、すべての株式、または一部の株式を、会社が株主の同意なしに強制取得できる株式



CHECK

⑥取得条項付株式

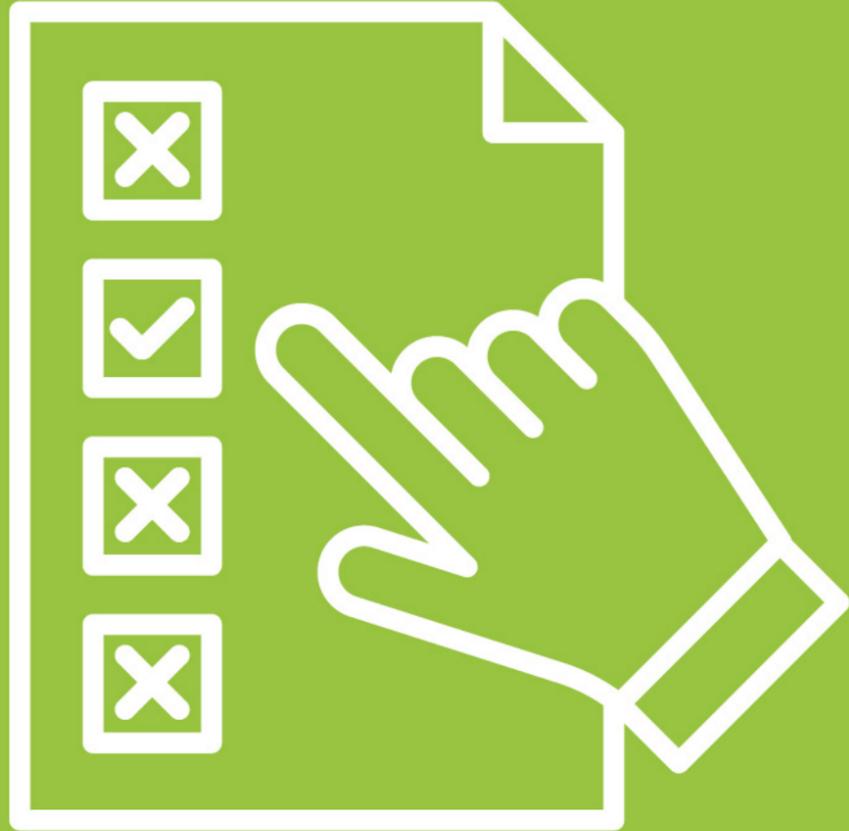
- 会社が意図していない人へ株式が渡ることを防ぐことができる
- 強制的な株式取得が行われた場合、会社は、現金や、普通株式・社債などを、株主に交付する



要件

⑦全部取得条項付種類株式

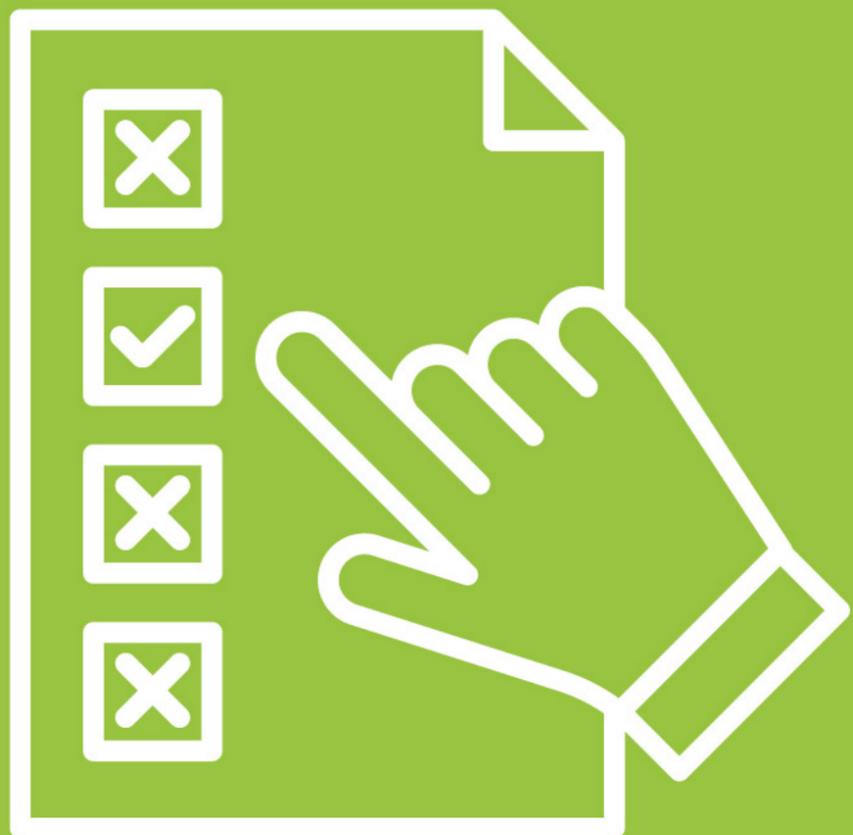
- 株主総会の特別決議によって、会社が株主のもっている株式すべてを取得することができる株式
- 株主からの合意が得られなくても、全株式を強制的に取得できる



要件

⑧ 配当優先株式

- 剰余金の配当について、通常の配当金より、多く設定したり、少なく設定したりできる



要件

⑨ 残余財産優先株式

- 会社清算を行なった場合の残余財産分配について、出資比率と異なる定めをした種類株式で、優先的に分配を行ったり、全く分配を行わなかったりすることが定められている